実

無			为
	IJ	` ' '	内 容
供	1.	国内	(1) 生産・処理動向調査((一社)日本食鳥協会年2月中旬実施)によると、1月の推計実績は、処理羽数56,803千羽(前年比103.2%)、処理重量171.1 ^ト 。(同104.6%)と、ともに前年を大きく上回り、前回の計画からも大きく上回るかたちとなった。中部地区で処理羽数(同96.8%)、処理重量(同97.9%)とも前年を下回ったものの、北海道・東北地区(同105.3%・同106.8%)および南九州地区(同102.7%・同104.9%)が大きく上回ったことや、種鶏の改良や飼養技術の向上で廃棄割合が減少(前年差△0.59%)したこと等が要因と思われる。
			(2) 2-4月計画で、2月は前年鳥インフルエンザ発生の影響等で処理羽数および処理重量が減少したため、前年比は大幅に上回る見込みとなった。3-4月は、入雛羽数で4月(同99.6%)が前年並みと計画されているものの、処理羽数および処理重量は、両月とも前年を上回ると計画されており、比較的潤沢な出回りが予想される。特に北部九州地区が計画処理羽数前年比3月109.9%・同4月118.7%、計画処理重量同3月108.3%・同4月115.5%と見込んでいる。
給	2.	輸入	(1) 財務省2月27日発表の貿易統計によると1月の鶏肉(原料肉)輸入量は48.3千゚,・で、日本食肉輸出入協会の直前の予測(53.3千゚,)を下回ったが、前年比152.2%の大幅増となった。国別輸入量では、ブラジルが36.6千゚,(前年比173.8%)、タイが10.3千゚,(同109.6%)となっている。同協会は輸入動向検討委員会(2月19日開催)で「2月現在、鶏肉全体の消費が引き続き順調な中で、輸入鶏肉はブラジル産を中心に依然として現地積出数量が高水準で推移しており、12月に一旦減少した在庫が1月には再び増加に転じると見込まれる。今後も荷動きが重い状態はしばらく続くと見込まれることから、価格の動向が不透明な状況は変わらない。」とコメントしている。
			(2) 鶏肉調整品の1月輸入量も41.8千½(前年比113.9%)と昨年11・12月には及ばなかったものの、6月以降9月を除き40千½台を維持している。一昨年と比較しても35%程度増加しており、唐揚げ・ヤキトリ・サラダチキン等鶏肉加工品の輸入が今後どこまで伸びるのか、注視が必要と思われる。
需	1.	家計消費	(1) 総務省統計局発表の家計調査報告によると、平成29年累計全国一世帯当たりの生鮮肉消費(購入)金額は前年比101.9%の72,902円となった。うち鶏肉については、購入数量は16.3kgで前年並みであったものの、健康志向・低価格志向等からの底堅い鶏肉需要を背景に、一部量販店で鶏肉g当り単価を上げたなどもあり、購入金額は15,816円と前年を上回る結果となっている。 ※H30年1月分より総務省統計局の発表が見直されるため、1月分は次回掲載
要	2.	量販•卸	(1) 日本チェーンストア協会によると1月の食料品販売額は前年比101.2%、その中で畜産品は同100.9%とほぼ前年並みであった。青果類(白菜・ねぎ等)は日照不足や豪雪等の影響で高値で推移したため、同105.3%と大きく伸びた。牛肉全般や国産豚肉が総じて不調とする店舗が多いなか、気温低下による鍋物需要から輸入豚肉や鶏肉は好調との報告もあった。逆に、このことが販売額を押し下げたと考えられる。
	3.	業務・ 加工筋	(1) 日本ハム・ソーセージ工業協同組合調べ鶏肉の加工品仕向肉量は、サラダチキンや唐揚の需要拡大等による国内製造拡大を背景に、平成29年累計で52.8千½(前年比104%)、うち国内物45.2千½(同101%)、輸入物7.6千½(同126%)とともに増加しており、この傾向は今年度も継続するものと思われる。
			(1) 最需要期で国産・輸入品とも出回り量が増加(前月比+14千 トッ・+6千 トッ)し、在庫は前月を下回ったものの、前年比では国産が生産量増加(102.2%)で26.8千 トッ、輸入品は輸入量増加(+140.7%)で140.7 千 トッと合計で167.6千 トッ (114.7%)と高い水準となった。
在庫	2.	見通し	(1) 1月の国産在庫は、販売が順調で出回り量は前年を上回ったと考えられるが、生産・供給量も潤沢であったため前年を上回る見通し。2月については、出回り量は増加するものの生産・供給量がそれ以上に増加すると予測されているため前年を若干上回る見通しと思われる。
7			(2) 1月の輸入品在庫はブラジル等から輸入数量が大幅に増加する見込みのため在庫も増加すると考えられる。2月についても1月同様輸入数量の増加が予測されているため前年を上回る見通しと思われる。
相		2月動向	(1) 2月の相場は、もも肉663円/kg(前月比10円下げ)・むね肉304円/kg(同8円下げ)で、正肉合計で967円/kgと前月比18円下げとなった。もも肉は2月初め671円、月末659円と例年なら下げに動くところ、寒波等で野菜が高騰したものの鍋物需給が好調だったこともあり小幅な下げに留まった。むね肉は、輸入鶏肉価格の軟調に引きずられ下げ基調ではあるが、月末311円と持ち直しており、依然として旺盛な需要に支えられ前年比+20円と相変わらず高い水準が継続している。
場	2.	3月見通	(1) 3月1か月の天候見通しで、気温は平均より高いと見込まれており、鍋物需要も落ち着くためもも肉は若干の下げで、月平均で645円と予測する。また、むね肉は保合い圏内で300円と予測する。

生産状況

単位:千羽、千トン、%

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·										
	H29年推計実績累計		H30年1月推計実績		H30年2月計画		H30年3月計画		H30年4月計画	
	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比	数量	前年比
入雛羽数	726,548	100.7%	61,849	103.0%	56,133	99.7%	61,232	102.3%	58,661	99.6%
処理羽数	681,862	101.0%	56,803	103.2%	54,383	103.3%	60,540	101.8%	57,594	103.9%
処理重量	2,038.8	101.7%	171.1	104.6%	160.7	103.4%	179.5	101.0%	171.0	102.7%

※参考資料:全国食鳥新聞発行「PMN]

輸入動向

単位: 千トン、%

品名		鶏肉			調製品			合計		比	率
履歴	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	鶏肉	調製品
H29年10月	57.8	50.1	115.5	42.4	35.5	119.6	100.3	85.6	117.2	57.7	42.3
H29年11月	57.1	51.7	110.3	46.5	41.0	113.7	103.6	92.7	111.8	55.1	44.9
H29年12月	46.5	33.0	140.7	48.2	39.9	120.7	94.6	72.9	129.8	49.1	50.9
H30年1月	48.3	31.7	152.2	41.8	36.7	113.9	90.1	68.5	131.6	53.6	46.4
H29年合計	569.5	551.2	103.3	486.8	422.0	115.4	1,056.3	973.2	108.5	53.9	46.1

※参考資料:全国食鳥新聞発行「PMN」、全国食鳥新聞

消費動向(2人以上の世帯)

単位:グラム、円、%

相場(年	別•曆年	<u>:</u>)	単位:
	4.4.内	なわ肉	

履歴		数量		金額					
//Q/IE	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比			
H29年11月	1,443	1,493	96.7	1,387	1,352	102.6			
H29年12月	1,640	1,641	99.9	1,728	1,646	105.0			
H29年累計	16,315	16,243	100.4	15,816	15,290	103.4			
H29年平均	1,359	1,353	100.4	1,318	1,274	103.4			

※参考資料:総務省統計局HP

相場(年別·曆年) 単位:円								
	もも肉	むね肉	計					
H24年	563	189	752					
H25年	583	246	829					
H26年	626	294	920					
H27年	639	336	975					
H28年	621	255	876					

315

941

626

在庫状況

単位: 千トン、%

H29年

履歴		国産			輸入品		合計			
// AB/IE	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	
H29年9月	29.5	25.6	115.3	131.9	139.5	94.6	161.5	165.1	97.8	
H29年10月	26.8	25.9	103.6	144.5	139.1	103.9	171.3	165.0	103.8	
H29年11月	27.3	24.6	111.2	150.9	137.2	110.0	178.2	161.8	110.2	
H29年12月	26.8	24.2	110.7	140.7	121.8	115.5	167.6	146.1	114.7	

※実績参考資料:畜産日報、農畜産業振興機構

404E / P Dil/

₩ /去. Ⅲ 0/

相場(月別)								里 但	ℤ:円、%	
品名	もも肉				むね肉		正肉合計			
履歴	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	当年	前年	前年比	1
H29年11月	605	640	94.5	319	271	117.7	924	911	101.4	1
H29年12月	644	669	96.3	318	258	123.3	962	927	103.8	1
H30年1月	673	681	98.8	312	253	123.3	985	934	105.5	1
H30年2月	663	685	96.8	304	284	107.0	967	969	99.8	1
H30年3月	(645)	674	95.7	(300)	313	95.8	(945)	987	95.7	;
H30年4月	(630)	658	95.7	(300)	325	92.3	(930)	983	94.6]
H29年平均	626	621	100.8	315	255	123.5	941	876	107.4	;

※()は見通し

※1-12月平均